



刊夕 日六月四
一ヶ月 廿五錢
郵税十五錢 一部二錢
郵料一円四角
発行所 谷本印刷
發行所 谷本印刷
福島県平野町大町五
新いわき新聞社

東支鐵道問題の交渉等
に云ふトランジットは
軌條(鐵道)に對する權
利とか信用行使とかの
謂でクレジットが歐洲
大戰後國際貸借の用語
として特殊な意味深
いものと同様の語だ、

少年消防入隊式
十四日舉行
新入隊生徒は二百五十名であ
る

米價上向き氣配
昨日の大浦農倉共販
前回に比し倍當り十錢高
地方の米價は二月以來漸落の
傾向を辿つてゐたが最近中央
相場の上向き氣配から若干の
値上りを見せ去る一日の平農
業倉庫の共販では一俵八圓三
十一錢で、亦昨日の大浦農
業倉庫の定期共販は出荷百五
十二俵、四等建値八圓二十三
錢で取引された、前回二十五
日に比し十錢の高値であつた

盲人無斷家出
平野町警署に生徒徒茨城縣日
立町生れ田島一郎(三)は昨日
午後八時頃學校が嫌になつて
無斷家出したので五日同院擁
護理事から平野へ搜索方願ひ
出た

春雨譜(7)
満壽莊主人
悪戯小僧か無邪氣なお酌か
春の雨身重の人の買ひ物
何となくまめかしき句、此
人は若奥様風の美人?
春雨や寝たおもしし家の
三味
春雨になんぞ會ひたくな
りにけり
甘たるき唾が出るなりは
自然と肉休との交渉
以上書き來り書き去る頃軒端
に洒ぐ春の雨いと滋く玉水の
音點滴として耳朶を打つ、止
む時知れぬ模様なるは此稿の
いつまで書いても書ききれぬ
と同じと思ひ捨て筆を擲ち
ました(終)

破産磐城銀行 第一回配當金

六萬九百餘圓と決定 今月下旬配當の模様

平野町警署管内破産第一回配當 七千六百二十九圓六十九錢四
金は六萬九千八百八十八圓四十錢 厘であるから配當金額は約二
と決定し破産管財人漆畑、永 分に相當するわけで配當は大
野兩辯士から四日發表され 休今月下旬頃となる模様であ
たが債權總額は二百八十五萬 厘

平野町議改選結果

民政絶對多數を占む

郡下町議改選の先陣を承は
る江名町議選は五日同村役
場で行、午前七時から投票
開始、午後六時投票が切り直
ちに開票したが投票總數千六
十五票、うち有効千五百四十四
無効十一票で棄権は六十六人
であつた、結果左の如く民政
十、政友六、中立二の分野と
なつた

當選
八三票 小松金重郎(中前)
八一票 加澤 一造(政前)
七二票 遠藤勝馬(民新)
六八票 佐藤己之藏(政前)
六八票 吉田權工門(民新)
六六票 大浦左工門(政前)
六四票 黒川喜一郎(中前)
五八票 金成 喜重(民前)
五三票 秋山 一郎(民新)
五三票 村山辰次郎(政新)
五二票 及川富士太郎(民前)
五一票 遠藤俊一郎(政新)
四六票 江尻藤次郎(民前)
四四票 作山 庄司(民前)
四三票 吉原 龜吉(政前)
四二票 近藤 吉松(民前)
四〇票 加勢 盛彌(民前)
三八票 作山 喜作(民前)

金バレンに輝く

八日平野管内幹部會で 表彰される消防功勞者

平野管内消防幹部會は既報の
如く八日午前八時半から波警
察部長臨席の下に第三小學校
庭で規律訓練をなし、午前十
時から平野會館で協賛會に
移り、終つて午後三時から聚
樂館で懇親會を開く筈である
が當日永年勤功勞者として

郡聯合青年團 雄辯大會

九日警中で開催

郡聯合青年團では九日午前十
時から警中講堂で評議員會を
開き豫算決算を付議、縣聯合
の前十時から小學校で開く

江名町議改選結果

民政絶對多數を占む

次點
三一票 酒井 直惠(政新)
一票 吉田 定吉(新)

平商校二十周年 記念事業

平商友會の計議

平商友會では此程役員會を開
き母校平商業學校二十周年記
念事業につき協議の結果、商
友會寄附四百圓、平野補助金
百圓に會員から一名一圓宛の
寄附を求め合計千圓を以て野
球のバックネットを寄附、五
月十日の記念日當日には物故
職員の追悼法要並びに講演會
を開き永年勤功勞の恩師には記
念品を贈り午後一時から松ヶ
岡公園で宴會を催す豫定で
ある

植田町議吏員 行政視察

植田町々會議員、役場吏員は

第一、第二、第三の三班に分
れ宮城、茨城、會津方面の優
良町村行政視察のため第一班
は四日出發し第二班は六日出
發、第三班は十日出發すると

町村長會出席者

郡下四ヶ村長

來る十六、十七の兩日鹿兒島
市で開催される全國町村長會
に郡町村長支會から出席する
町村長は左の如く決定した
好問金成淺治 豊間鈴木藤
次郎 大野吉田盛治 玉川
駒木根忠三

公園内に臨時 電話設置

觀望客の便を計る

平野町では觀望客の便宜のため
例年の通り十日から二十日間
松ヶ岡公園忠魂碑前に臨時特
設電話を設置するととなつた

山林に白骨体

勿來町關田内山林中に死

後三ヶ月位を經過した三十歳
前後の男の白骨死體あるを五
日通行人が発見、植田署に届
けたのが今回の契約なそうだ
傍人大嶺氏の入骨を知らず焼
けるならもつて這入つて居れ
ました(終)

ばネは同氏の最衰でも概めら
したい慾張な了見だ▲も一つ
の噂は大嶺氏宅を焼いた火元
の山田さんが申譯なくして相當
の見舞金を抱へてお詫に參じ
たのに對して災難は誰の爲で
もない自分には悪い氣持など
少しも残つて居らぬ火氣を扱
ふ君の家の事だ其金に加へて
完全な防火壁でも造つて貰へ
ば多數の幸福だと云はれて共
ま、辭去したそうだが近代に
珍らしい大嶺さんの態度では
ないでせうか(事實を知る生)

火災保險嫌
ひの大嶺辯
護士が此程
隣家の山田
古鐵商方倉
庫の失火で
類焼すると三
千圓の保險が
あると云ふのは珍な話だ、曾て
契約を勧めた連中に不思議さ
を取沙汰されてるので知人が
次第を聴て見ると勢越銀の管
財に當る増田友人辯護士の父
某が例によつて勧めた來た火
保の契約に焼けたらそれまで
火災に罹つて保險金で家を作
ると世間から彼は云はれるの
が厭だ運命とあきらめるのが
氣持がよいと例によつて謝絶
はしたが其後某との途上面接
に何となく氣まづい關係から
勧誘側の言ひ出し五千圓が四
千圓に四千圓が三千圓に切下
げたのが今回の契約なそうだ
傍人大嶺氏の入骨を知らず焼
けるならもつて這入つて居れ
ました(終)

現町會議員だ、勉にして密、
信州人そのまゝの好典型をも
つ君で何れかと云へば理性に
濃い結果情に冷たい嫌もある
が物の解らぬ君でなく町會
に起つて比較的小事に耳をか
なされたものは美點であるに
かたし公人の態度として面白
からずとなしたそれであつた
今次の改選には我が黨統率の
上からも野崎派との對立關係
からも勿論出る餘まだ四十六
歳の君なのである。

平野町議改選期は来る五
月卅日 噂の顔振 卅名
で定員 噂の顔振 卅名
に對
しどんな人々が出るだらう
(12) 萩原義雄君
石城民政黨に於て野崎派に
對立する萩原派の正將である
ことは云ふ迄もないことだ、
産で齒科醫學士の肩書をもつ
平野町の開業が惹かれて資産も
出來れば現職の榮譽をも負
ひ同志町議數名の牛耳をとる
だならず野崎が是と云へば萩

産業の常識

副業の常識(現)
東農大出身 鈴木技師

へ、卵殻の緻密なものに雌が多く粗なるものには雄が多い、
ト、氣胞の位置の正しいのは雌に多く傾斜したものに雄が多い、
チ、一期間の産卵で初産のものに雌が少なく末産のものに雄が少なく、
リ、蛋白質を過剰に與へるか又は極めて不足させるかすると雌が少なくなる、
ヌ、レンチン、コレステロール等を多く與へると雄が少なくなる、
之れ等の中で當てにならない説もないではないが全部が當てにならないと云ふことは出来ない殊に(○)の頂に就て最近石川縣の吉川俊男氏は次の如き實驗を報告してゐる、
第一回 大卵のみを撰別十二個を母鶏に孵化させたところ中止卵が一個、十一個中雄九羽、雌二羽、
第二回 小卵のみを撰別十個孵化中、雄三羽、雌七羽、
第三回 小卵で卵殻の緻密なもののみ、
十個孵化、全部雌、
ロ、有精卵と無精卵の繁殖上重要な問題は無精卵のことである、即ち如何に良種禽から得た卵でも無精卵では繁殖上更に効果のないことは明らかである、然し今日のところ孵化前外観上之れを見別けることは確實に判つてゐない、一たい精虫が雌の輸卵管内に於ての生存日数は如

何程であるかと云ふことを知る必要がある、即ち草刈農學士の實驗によると次回に述べる如くである。

難波醫院

難波醫院
内科一般
醫學博士 難波 睦
平町大町新川端
電話五〇一七番

ガソリン
モビール油
日本株式會社
石油株式会社
特約販賣
油問屋
關内油店
支店 郡山市駅前通 電話長八二三
支店 茨城縣關本駅前 電話長平湯七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前



安全 美觀
煙突は此れ
煙突の御用命は
大谷建材商店
平紺屋町 電 366

カフェエータヒラの食堂
櫻花今ランマン
ごらん下さいませその裝飾を
そして花にうかれてゐる女給達を
相手にごゆつくり
カフェエータヒラ
平驛前 電話六二〇番

産婆看護婦募集
願書提出四月八日迄 可成至急
修業年限 産婆 看護婦を通じて
一ケ年
平町二丁目
石城産科婦科學校
校長 鷹崎千代
電話三五七番

産婆・看護婦
生徒募集
今! 入學の好時期
御希望の方へ至急御申込み
新學期ハ 四月七日午前十時ヨリ
平南町
平産婆看護婦學校
尚希望の方へ何時でも入學出來マス 電話三〇七番

淋病最新藥
美神淋藥
二週分 八、四、五〇〇
代理店 山野邊藥局

信之依
實之依
良品廉價
店問屋栄
電話長八二三

入院應需
藤沼醫院
電話五〇七番
紺屋町
佛蘭西料理
レストラン サロン
平町田町 電 352

學生カバン
ポーション陳列
小學生用
ランドセル
防水マント
女學生用
フィルト手提靴
つるや
電 一四〇番

磐城共濟病舎案内
院長 醫學博士 石山謙郎
小兒科 醫學博士 石山謙郎
外科耳鼻咽喉科 醫學博士 佐久間粹
喉科皮膚科 醫學士 桂重次
産婦人科 醫學士 有馬勇二郎
X光線科 醫學博士 五十嵐雄二
衛生試驗所 醫學博士 佐久間粹
藥局 技師 石山謙郎
藥劑士 高後利雄
診療時刻午前八時より午後六時迄
但急患はこの限りに非ず
町平 磐城共濟會
電話六四二番

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前 電六六九番
●自炊の便あり●
外科 内臓外科 醫學士 内木宗八
整形外科 外科一般
産科 婦人科 院長 木村寅次郎
平町新川町一九 電話一六四番
木村病院
☒ 一般印刷物も御引受致します ☒
新しいわき新聞社